

【「しらすぎ子ども図書館」概要】（2022年7月に着工、2023年春竣工・完成予定）



■コンセプト

「誰でも立ち寄れる、子どもたちの居場所づくりと好奇心や豊かな感性を育む読書体験の提供」  
赤ちゃん連れから、小学生、中・高校生まで受け入れる自由な居場所としての役割と、  
様々な本に触れ、読み、想像力や感受性を育む読書体験を提供する子ども図書館です。  
興味のある本を見つけて読んだり、くつろいだり、お腹がすいたら何か食べられる場所として地  
域に開かれた図書館を目指します。社会福祉の拠点としても活動予定です。

■本について

子どもの頃の読書体験は豊かな人生や心身の健やかな成長につながるものと考え、推進します。  
子どもの頃の読書活動が多い人ほど、自己肯定感や他人との共感能力が高くなる、というデータ  
もあります。「しらすぎ子ども図書館」では、平和や人生についての本、家ではなかなか読めない  
百科事典や漫画も置き、子どもたちからのリクエストも受付予定です。本を読むことによって、  
様々な言葉や感情、まだ知らない広い世界に触れ、好奇心を育ててほしいと考えます。



## ■施設内

- ・友だち食堂：お腹がすいたら何か食べられる場所として提供する食堂です。

ボランティアスタッフで運営し、子どもたちとのコミュニケーションの場づくりを目指します。乳幼児が気兼ねなく使える畳スペースもあります。

- ・宿題塾：学校の宿題等を持ち込んで、分からないところを気軽に聞ける場を提供します。

学生ボランティアがサポート予定。その他、英語を楽しめる場づくりも企画中。

## ■周辺施設、建物について

図書館入り口は南向きで、白鷺公園まで徒歩5秒の好立地。ガラス張りで、目の前には桜・ハナショウブ・睡蓮など季節を感じられる素晴らしい景色が望めます。

設計：湯川晃平氏（ユカワデザインラボ）



(運営団体：一般財団法人しらさぎ育英基金)

\*\*\*\*\*

## **代表理事・設立者 三浦清忠の想い**

### **三浦清忠プロフィール**

株式会社グローバル 取締役会長

ワイン・洋酒の輸入業界等を経て、

1988年 ワイン関連機器の専門商社株式会社グローバル（大阪市）創業

「これまで、創業した(株)グローバルの経営の傍ら、格差社会や貧困の連鎖などの子どもに関わる社会問題について常々課題感を持っていました。何らかの手助けや支援をしたいという思いで、様々な福祉団体へのささやかな支援をしてきましたが、10年少し前に妻を亡くし、今後の資産の有効活用を考えたのをきっかけに“今度は自分でやろう！”と思い、この度の財団法人設立に至りました。子ども時代に本を読む経験は大事です。私自身も、子どもの頃に読んだ歴史の本や、友人から貸してもらった小説のこと・・・様々な読書体験を覚えています。また、平和を考える平和教育も大事だと考えます。公立の子ども図書館はいくつかありますが、私立はあまりないのが現状。個人で作ることも意義があるのではないかと考えました。

自身が生まれ育った大阪・堺市で「子ども図書館」を作りたいと考え、候補地を探していた矢先、近隣のご家族とのご縁で幸運にも今回の場所をお譲りいただけることになりました。近隣の大阪府立大学の教授、学生や地域のボランティアの方とも協力して活動をしていく予定です。

子ども図書館は、すべての子どもたちが幸せに暮らすことができるよう、地域の居場所をつくることと、社会的養護が必要な人への支援を目的として設立したいと思います。」

\*\*\*\*\*

### **設計 湯川晃平氏プロフィール**

2017- ユカワデザインラボ 活動開始

2020- ユカワデザインラボ 一級建築士事務所 開設

出展・掲載歴

2017 新建築 住宅特集 11月号

2019 住まいをデザインする顔展 -関西若手の仕事-

2019 Busan Architecture Festival 2019

2020 建築と社会9月号

2021 新建築 住宅特集 3月号

\*\*\*\*\*